



今月の特集

歯科麻酔と歯科衛生士

近年、歯科医療は急速に進歩しています。

当院でも歯科インプラント・歯周組織再生治療・顕微鏡歯科治療など、さまざまな高度先進歯科治療を日常的に行っております。これらの治療や手術は、必ず「痛み」を伴います。

その痛みを和らげる為に、私たちは局所麻酔薬を用います。

いわゆる“**歯の注射**”です。



局所麻酔薬は、固いアゴの骨に注射し無痛状態を作り、さらにこの無痛状態を長時間にわたり持続することを使用の目的としています。

歯科治療中に血圧が上昇したり、脈が不整になったり、呼吸が苦しくなったり、気分が悪くなったり、時にはショック状態になったりすることがあります。この状態から皆さまに全身管理を行い、回復させる専門家が**歯科麻酔医**です。

鎌田は一般社団法人日本歯科麻酔学会の認定歯科麻酔医です。

[一般社団法人日本歯科麻酔学会詳細はこちら](#)



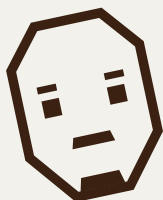
当院では、歯周病治療は歯科衛生士を中心に**歯周基本治療**を行っております。歯周基本治療においても歯周病の状況や状態により「痛み」を伴うことがあります。

その際私たちは、皆さまへ局所麻酔薬を用います。



我が国において、**歯科衛生士が麻酔を行えることは広く知られておりません。**

歯科医師法や歯科衛生士法、厚生労働省の過去の通達などにより、ある一定の条件を満たすことで、**歯科診療の補助としての局所麻酔を歯科衛生士の手で行うことが可能**となります。



今後、当院では歯科麻酔学の知識・技術の普及を目指し、一般社団法人日本歯科医学振興機構、臨床歯科麻酔管理指導医(歯科医師が対象)/臨床歯科麻酔認定歯科衛生士(歯科衛生士が対象)の取得を目標に取り組んで参ります。

事務長の孤独のグルメ

今月の孤独のグルメは、

函館市美原3丁目26-13

住宅街に不意に現れるお寿司屋「鮨 たかん」

江戸時代のファストフードが今や高級品のお寿司。生寿司というのは、北海道特有な表現と聞いたこともあるが・・・食材に手間を掛けていただく江戸前に比べ北海道は食材を味わえる。いわば、まさに「生寿司」なのだ。白身から食べる?そんな儀礼は、無用だ。だって、どこから食べても、結果おいしい。それでいいじゃないか・・・

うまい!



シュンデンタルクリニック

〒041-0802 北海道函館市石川町 461-38 TEL 0138-47-3737

<http://shundc.jp/>